

平成25年度 事業報告

1. 事業活動計画及び事業活動結果について審議・承認し、計画に基づき活動した。(三役会、部会)
2. 建設生産性向上、建設コストの縮減、品質確保の推進をテーマとして、以下の活動を行った。
 - (1) 機電技術者の交流・育成に資する「場づくり」として意見交換会を開催した。
 - (a) 10月16～17日に、第17回機電技術者意見交換会を開催した(参加者21社23名)。
 - (b) 10月17日、清水建設(株)竹内真幸主査に依頼し、演題「グリーンフロート構想」として講演会を開催した。
 - (2) 各部会の交流を目指した合同部会を、11月19日に開催した。
3. 安全の推進、災害応急復旧技術の開発等として以下の活動を行った。
 - (1) 11月19日開催の合同部会にて、当部会よりは「バックホウの吊上げ作業による事故防止検討」に関する活動内容で話題提供した。
 - (2) 「バックホウの吊上げ作業による事故予防検討会」では、建設業各社に行った用途外使用等に関するアンケート調査結果から、事故予防対策としての提言をまとめ、これをホームページ上に公開した。
 - (3) 建設機械に関する安全情報検討WGでは、クレーンに係る事故情報等を調査・分析し、これを基にクレーンの安全講習会資料としてクレーン三団体に提供した。
4. 新機種の開発、IT化、情報化施工、自動化の推進として、次の活動を行った。
 - (1) 8月30日に、SENS工法による「相鉄線西谷トンネル工事」(施工大成建設JV)現場の見学会を開催した(参加者27名)。機関誌11月号に見学会後記を掲載。
 - (2) 12月13日に、流水型ダムである浅川ダム(施工大林組JV)現場及び前田製作所長野工場の見学会を開催した(参加者17名)。機関誌4月号に見学後記を掲載予定。
 - (3) 他業種におけるロボット技術の展開状況の調査のため、「異分野技術者との交流会」に参加した。